

科目名	デッサン実習2							年度	2024
英語科目名	Drawing Practice 2							学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース 1年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	山内唯志 田中良太	教員の実務経験		有	実務経験の職種		デッサン指導員		
【科目の目的】 この科目では、学生が、紙という二次元に、鉛筆によって三次元空間を表現するための様々な技術を身につけ、今まで学んできた技術をさらに向上させることがねらいである。プロの目に留まるようなポートフォリオに入れられる作品レベルを目指す。									
【科目の概要】 前期で学んだ様々な要素を発展させた授業展開を行う。後半は想定課題、応用的課題で総合的な描写力 の底上げをする。基本的に2～4週で1課題というペースで授業を進める。※カリキュラムは、都合により変更されることがあります。									
【到達目標】 A 線の引き方、陰影の表現、プロポーションなどのデッサン知識を理解する B ポーズや動きを正確に捉える能力を身につける C 構図の設計や背景の描写できるスキルを身につける									
【授業の注意点】 課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。 授業内での作業が基本です。 当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。 状況により授業内容が変更になる場合があります。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	線の引き方、陰影の表現、プロポーションを理解し、正確に応用できる		線の引き方、陰影の表現、プロポーションを理解できる			線の引き方、陰影の表現、プロポーションを理解が不足			
到達目標 B	ポーズや動きを正確に捉える能力を身につけ、表現できる		ポーズや動きを正確に捉える能力を身につける			ポーズや動きを正確に捉える能力が十分ではない			
到達目標 C	構図の設計や背景の描写において、魅力的な作品を構築する能力が十分である		構図の設計や背景の描写において、魅力的な作品を構築する能力がある			構図の設計や背景の描写において、作品を構築する能力が不足			
【教科書】 筆記用具、ノート、PC									
【参考資料】 入学時に購入したデッサン参考書など。個人で参照する資料として活用してください。授業では特に教科書に沿った内容は実施しません。									
【成績の評価方法・評価基準】 作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デッサン実習2				年度	2024
英語表記		Drawing Practice 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	風景デッサン①	季節による変化と時間の移り変わりを描くことができる	1	フィールドワーク	季節による変化と時間の移り変わりを描くことができる	3	
2	風景デッサン①	季節による変化と時間の移り変わりを描くことができる	1	フィールドワーク	季節による変化と時間の移り変わりを描くことができる	3	
3	静物デッサン④	静物デッサンの工程や基礎を知る	1	静物デッサン	静物デッサンの工程や基礎を知る	3	
4	静物デッサン④	静物デッサンの工程や基礎を知る	1	静物デッサン	静物デッサンの工程や基礎を知る	3	
5	静物デッサン⑤ (想定要素を含む)	静物デッサンの工程や基礎を知る□	1	静物デッサン	静物デッサンの工程や基礎を知る	3	
6	静物デッサン⑤ (想定要素を含む)	静物デッサンの工程や基礎を知る	1	静物デッサン	静物デッサンの工程や基礎を知る	3	
7	自画像デッサン②	自画像デッサンを描くことができる	1	自画像デッサン	自画像デッサンを描くことができる	3	
8	自画像デッサン②	自画像デッサンを描くことができる	1	自画像デッサン	自画像デッサンを描くことができる	3	
9	自画像デッサン②	自画像デッサンを描くことができる	1	自画像デッサン	自画像デッサンを描くことができる	3	
10	想定デッサン③	想定光でデッサンすることができる	1	想定デッサン	想定光でデッサンすることができる	3	
11	想定デッサン③	想定光でデッサンすることができる	1	想定デッサン	想定光でデッサンすることができる	3	
12	選択課題	デッサン応用	1	選択課題	デッサン応用	3	
13	選択課題	デッサン応用	1	選択課題	デッサン応用	3	
14	選択課題	デッサン応用	1	選択課題	デッサン応用	3	
15	講評		1	講評	問題点と改善点を確認する	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等